



# あまがわ

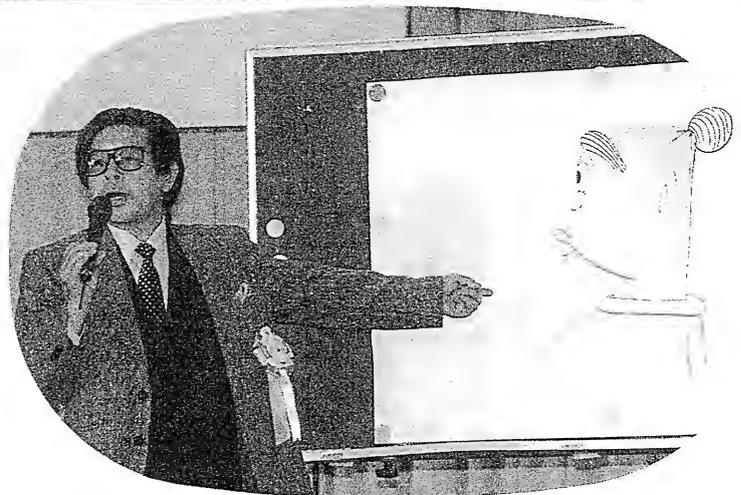
'90  
12  
No.292



## 「人生みな恩人」

人とのつき合いの中で  
ゝ感情ゝは必ずわいてくるもの。  
それを良い方向に考えるか、  
悪い方向に考えるかで、  
人生は大きく変わってしまう  
「人生みな恩人」の感謝の心で  
生きてゆきたい。

(11.4. 富永一朗氏の文化講演会より)



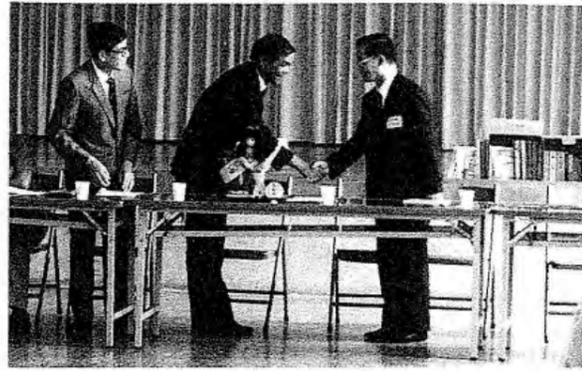
マジックで3枚の絵を書いて入場者にプレゼント

# 心と心のふれあひ

## 友好都市中華民国、鹿谷郷へ

ふるさと創生  
海外派遣事業

ふるさと創生海外派遣事業(中華民国派遣研修)が、十月二十三日から十月二十七日の五日間の日程で行われました。一般からの公募者十八人、各団体からの推せん者十三人が、友好都市の鹿谷郷を訪問し、婦人・学校・農会等の各分野にわたり交流を深めました。参加者の鹿谷郷に対する印象と「何を感じてきたのか」をご紹介します。



陳調槐鹿谷郷長と握手する円谷団長

### 会話ができない 言葉を覚えたい

参加者がまず感じたことは、「言葉」の問題です。研修では、鹿谷郷の日本語を話せる方を通じての会話と、身振り手振りを交えてどうにか交流ができましたが、やはり「自分の意見を自分の言葉で話したい」「相手の気持ちを直接感じたい」「言葉をなんとかしたい」という感想を多くもったようです。言葉の必要性を感じた団員の、今後の精進に期待したいと思います。

### 歓迎と心配りに 末長い交流を確信

二十四日に行われた懇談会では、婦人会(婦人会)によるダンスが披露されるなど、熱烈な歓迎を受けました。「初めて会ったのに旧友に接するような歓迎には感激しました」と参加者。また、日華合同の料理講習には村から、婦人十一人が参加し、鹿谷郷特産の竹の子などを利用した郷土料理を体験しました。「日本語で書かれた説明資料やおそろいのエプロンを準備してくれたり、日本語の話せる人が説明してくれるなど、とても親切で楽しい時間を過ごしました」との事で、出来上がった料理を前にしての食事会も盛会だったようです。

### 世界一の特産品に もう一つの意欲

鹿谷郷では、高い標高と温かな気候を利用して、凍頂茶という世界一のウーロン茶を栽培していますが、更にランの栽培を手掛け、「世界一のランづくり」を目指しています。百二十年の歴史ある凍頂茶栽培に甘んじることなく、新しいものに挑戦する姿勢が、輝きのある農業経営に結びついているようで、都会に出た若者が戻ってきて、積極的に農業を営むこともあるそうです。真剣な取り組みが、輝き

のある農業、村づくりにつながっています。我が村でも、何かやらなければと感じました」と心を動かされたようです。

### 心と心の交流のため まず、言葉を

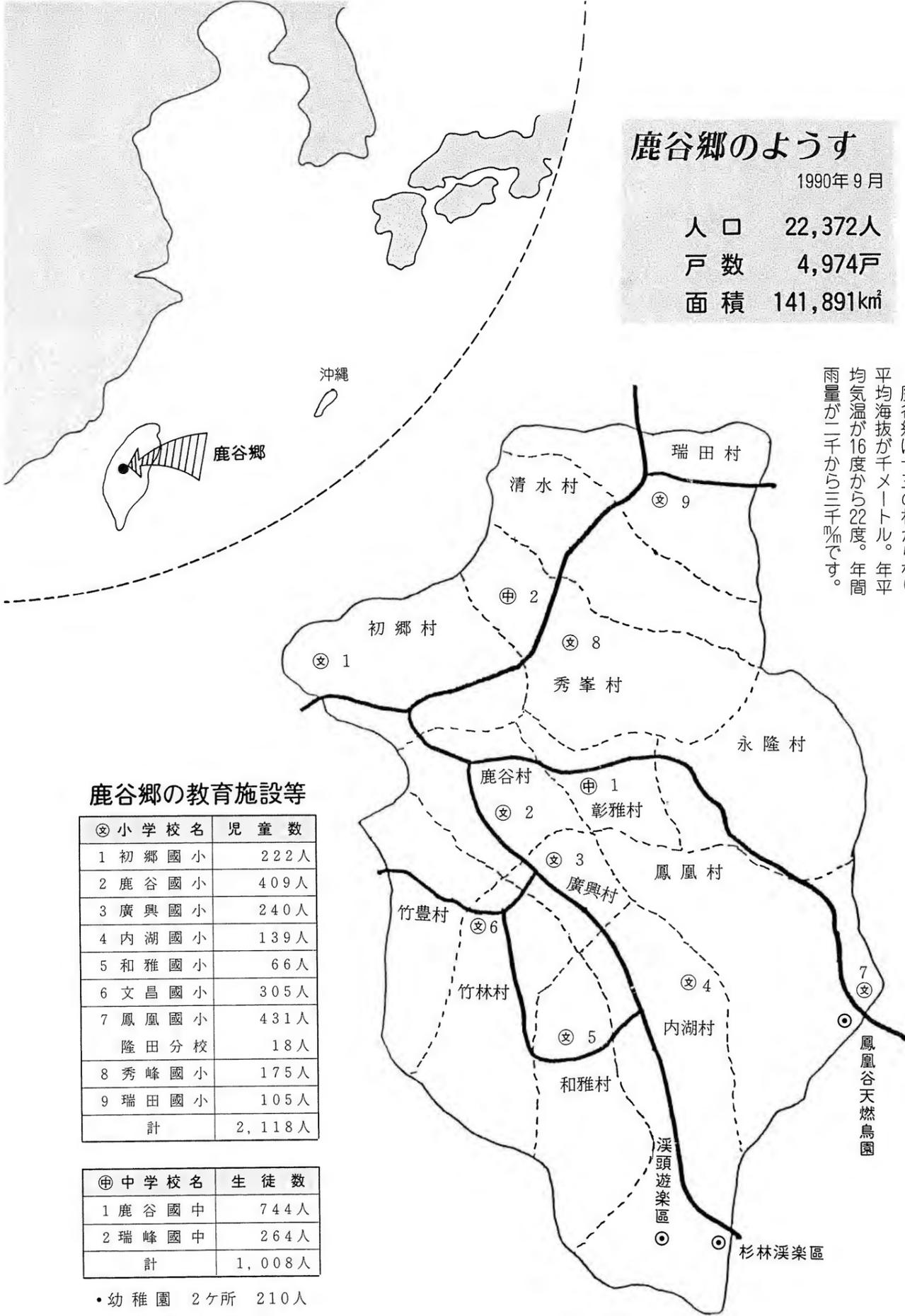
今まで多くの人達が鹿谷郷を訪問しましたが、今回初めて、婦人、学校、農会等に分かれての一步踏み込んだ交流が行われました。少人数ごとの交流ということもあって、より身近に友好のきずなを感じたようです。交流にあたっての一番の問題は言葉ですが、この必要性を感じたのは今回の参加者だけではないと思います。村では、来年月からふるさと創生語学講座で中国語教室を行います。心と心の交流のため、まず言葉の問題を克服したいものです。

### 鹿谷郷のようす

1990年9月

人口 22,372人  
戸数 4,974戸  
面積 141,891km<sup>2</sup>

鹿谷郷は十三の村からなり平均海拔が千メートル。年平均気温が16度から22度。年間雨量が二千から三千mmです。



### 鹿谷郷の教育施設等

⑤ 小学校名	児童数
1 初郷國小	222人
2 鹿谷國小	409人
3 廣興國小	240人
4 内湖國小	139人
5 和雅國小	66人
6 文昌國小	305人
7 鳳凰國小 隆田分校	431人 18人
8 秀峰國小	175人
9 瑞田國小	105人
計	2,118人

⑥ 中学校名	生徒数
1 鹿谷國中	744人
2 瑞峰國中	264人
計	1,008人

- 幼稚園 2ヶ所 210人
- 託児所 13ヶ所 508人

# はじめて 鹿谷郷を訪れて

研修に参加された方々の中から、代表で八人に感想を寄せていただきました。



ウーロン茶の手もみ作業



小林松男さん (竜崎)

## 熱い心を感じました

鹿谷郷派遣公募の研修生として参加する機会に恵まれお礼申し上げます。

前に訪問された方から話は伺っておりましたが、正に百聞は一見にしかずであります。今回



双里不二枝さん (中)

## 具体的な取り組みを

今回の研修に参加させていただき、鹿谷郷の方々の歓迎を受け、身の引き締まる思いが致しました。残念だったのは私達の不勉強のため、言葉が通じなかつた事です。交流の中で、玉川村に対して大きな期待をかけている事が分かり、友好都市提携以来三年目を迎えた昨今、ますます責任の重大さを痛感いたしました。特に特産であるウーロン

は教育関係、婦人方の交流、農業関係に分れ考察いたしました。地形の有効利用と、段段畑に石垣を積んだお茶畑は見事なものであります。また、少し高い山は孟宗竹の竹畑でこれも見事な景観であります。現地の方々の心温まる歓迎、各分野の熱気を強く感ずると共に、本村では特産品づくりと国際化対応が急務であると痛感いたします。そして、より多くの方が訪問され交流することが、大きな成果につながると思います。

ン茶と竹工芸品等の販売網をつくって欲しいとの事でした。姉妹都市促進委員の鄭さんの真剣なまなざしに、本村でも掛声だけでなく、先方の誠意に答えるために具体的な取り組みが必要だと思えます。一日も早い決断を期待いたします。



近内正雄さん (吉)

## 有意義な訪問

初めて訪れる鹿谷郷への期待を胸に、まだ暗い玉川を出発しました。成田からは飛行機で台



世界一を目指す、ラン栽培

北へ向かいましたが、順調で途中に噴煙をあげる桜島が見えました。定刻に台北に到着。出かける時に少し寒く、厚着をしていたので、空港では暑く感じました。昼食後、バスで高速道路を南下。高速を降りて一般道を走ると、田園地帯にヤシの木やバナナの畑が多く見えました。急な坂道を登り、夕方鹿谷郷の役場に到着。翌日九時二十分から歓迎の式典がはじまり、昼食をはさんで歌や踊りで交流をしました。夜には、鹿谷郷の代表者との交流が図られ、言葉は通じなくても有意義な訪問ができました。初めての訪華は素晴らしいです。

## 鹿谷郷

高原木代子(小高)

檳榔椰子と

猛宗竹林の果てに

鹿谷の村があった

天に向かう階段のように登り又も登り

かつての大陸民族であった人々の

営々とした暮らしがあった

一幅の山水のように

山あいから雲湧き霧が流れる

清浄のなかに香気は生れ

そして育つものと知った



小針洋子さん (中)

## 言葉の大切さ痛感

バスポートの取得からの訪問準備でしたが、友好都市の鹿谷郷への訪問という事で楽しみながらできました。飛行機も初めての経験で心配しましたが、素晴らしい眺めで、不安はなくなりました。



阿部洋子さん (南須釜)

## やさしさにふれて

今回の研修で台北、台中と歩いてきましたが、常に感じた事は貧富の差があまりにも大きい事でした。バスにゆられ移り行く景色を目で追いながら、自分が責められている気分でした。姉妹都市である鹿谷郷の方々の温かいもてなしや心からの歓迎を受け、また心のやさしさ、温かさにふれ、嬉しさいっぱいになりました。言葉が通じな



くても心と心とで話し合うことが出来たと思います。日本を離れて、初めて日本のよさを知り玉川村のよさを痛感いたしました。この大事な郷土をしっかり守らなければと心に決めてまいりました。



安齋キチさん (蒜生)

## 心がはればれと

「言葉が通じないのでは」との不安を抱き、婦人会との交流に臨みましたが、昔日本語を話した事があるという老婦人がいて、懐かしそうに話しかけてくれたのでほっとしました。

料理講習では、材料、作り方などの説明を受け作業を行い、会食をしました。野菜を中心とした材料を無駄にしない料理と、有効に使われる食器を見て、私達の豊かすぎる生活の見直しを考えさせられました。「食」という共通の話題から、お互いの心と心がうちとけ合い、言葉の壁を乗り越えた素朴な、しかも人情味あふれた実りある交流ができました。お別れに「おばあちゃん、お元気でね」と言う涙をいっばいお会いしたい」と手をさしのべられた時には、胸が熱くなり、何とも言えない感動をおぼえました。



塩田ゆかりさん (四辻新田)

## もう一度訪問したい

今回は初めて鹿谷郷を訪ねたわけですが、反省点として「中国語の勉強不足」、「鹿谷郷の特徴などの知識不足」があげられます。鹿谷郷の印象としては、我が村と積極的な友好をはかろうとする姿勢があり、また言葉が思うように通じなくとも目やしぐさで伝えようとする姿勢があったように感じられます。他に感じたことは、台風などの被害による復旧工事が思うようになされていないという事です。玉川村にも飛行場が建設され、現在以上に友好ははかられていくことと思います。私自身も積極的に参加し、訪問の機会には再度参加させて頂きたいと思えます。



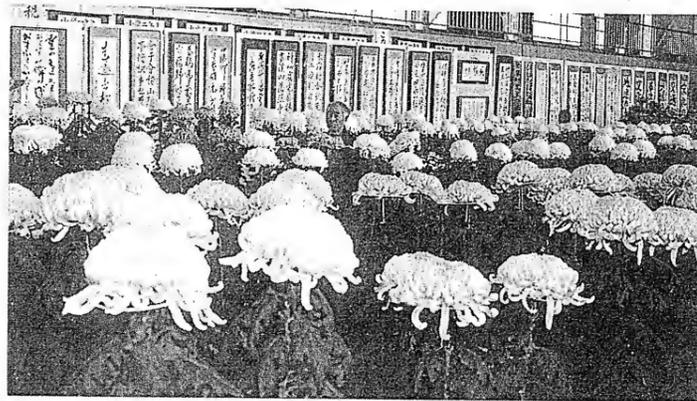
# 文化祭

11月の文化の日々、村内でもいろんな催しがありました。写真でいくつかを紹介します。



見事なおてまえ「秋の茶会」

## めぐり



やっぱり主役の「菊花展」。文字どおり会場に「花」を咲かせました



本当に木の根なの？ 「老人作品展」のカエル



飛び入りカラオケ



商業祭 チョコバナナいかがですか、



ウーンきれい、「山野草展」



ハードスコイ、ドスコイ、「芸能発表会」

### 郵政事業展

クイズの正解者

- 大越 クラ 双里不二枝
  - 阿部 洋子 湯沢 明美
  - 高原 要次 会田ふみえ
  - 有賀スミ子 車田ナカ斗
  - 斧田 朋子 久保木英子
- 以上の方に記念品を送りました。  
クイズの正解は「大字」が12「小字」は259



毎年多勢の小・中学生が参加しています。勝負だけではなく、交流の和も広がっているようです。

# 健全な心と体で さえる技

第19回少年剣道大会

十一月十八日勤労者体育センターで、第十九回玉川村少年剣道大会が開かれました。

この大会は、村民館・青少年育成村民会議・村剣友会が主催し、毎年行われています。今回初出場の湯本スポーツ少年団(天栄村)をはじめ、村内及び周辺市町村の小中学生剣士約二百人が参加。団体戦、個人戦に熱戦をくりひろげました。

試合結果は次のとおり

- 団体の部
- 〈小学生〉
- 優勝 湯本スポーツ少年団A
- 準優勝 湯本スポーツ少年団B
- 第三位 玉川少年剣友会
- 〈中学生男子〉
- 優勝 須釜中A
- 準優勝 石川中A
- 第三位 湯本中
- 〈中学生女子〉
- 優勝 蓬田中A
- 準優勝 須釜中A

### 公衆衛生表彰

第12回石川地方公衆衛生大会が10月26日古殿町勤労者体育センターで開催され、公衆衛生、献血事業推進に協力し特に功労のあった個人、団体が表彰されました。本村受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ◎石川地方保健委員会連合会長表彰(団体)
  - ・地区環境活動の部 岩法寺第1老人クラブ (代表 石森 正八)
  - ・北須釜老人クラブ (代表 塩沢 金一)
- ◎石川地方保健委員会連合会長・石川地区公衆衛生協力会長連名感謝状(個人)
- ◎献血事業
  - 石森 春男 (山小屋)
  - 大野 賢一 (南須釜)
- ◎石川地区公衆衛生協力会長表彰(個人)
  - 大野 ヨシ (南須釜)
- ◎福島県赤十字血液センター所長感謝状
  - 塩沢 直一 (南須釜)
  - 矢部 玄幸 (川 辺)

### 苦しみと 自分に勝て

須釜中で非行防止マラソン

十一月十七日、須釜中学校と須釜地区防犯協会が主催する「非行防止校内マラソン大会」が、同中学校で行われました。

この大会は、マラソンを通して、最後まで走りぬく体力と気力を養うことを目的とし、石川警察署が協賛しています。

敷地造成工事が始まったグラウンドをあとに、選手達は、女子二・七キロ、男子四キロのゴールを目指して健脚を競いました。個人三位までの入賞者は次のとおりです。

女子の部

- 第一位 関根美香 (三年)
- 第二位 遠野志津子 (二年)
- 第三位 佐久間玉枝 (二年)

男子の部

- 第一位 神枝 健 (三年)
- 第二位 阿部善和 (三年)
- 第三位 近内正幸 (三年)



造成工事の現場に、仮の道路をつくってのコースとなりました。



### 四辻一輪車クラブ結成

11/7

四辻分校児童の一輪車は皆さんもご存知かと思いますが、地区の有志が一輪車購入をきっかけに四辻一輪車クラブを結成しました。「一人で練習するよりもみんなで練習した方が楽しいし上達も早い。将来は大会にも出てみたい」と会長の塩田豊彦さん。すでに七、八人の方が、乗れるようになったそうです。

### 西川良英師が新住職に

11/4

西川良英師が第24世住職に就任し、大和尚となるための「普山式」と「結制修行」が、小高の龍光山長慶寺で行われました。式には県内外から50人の住職が列席。また、修行の儀式では、禅や悟りについて見事な問答が展開され、出席した檀家の人たちを感心させました。



### お仕事ご苦労さま

11/22

十一月二十三日の「勤労感謝の日」前日、泉保育所とみどり幼稚園の子供達が役場を訪れ、大きな声で「毎日お仕事とご苦労さまです!!」と言ってお花を贈りました。車田村長も「大変よくできました」と、お礼の言葉を述べ、お菓子を手渡しました。



### ジャンボしめじ!

このほど、小針英勇さん(中)が、重さが640g、くきの周囲が22cmもある「ジャンボしめじ」を見つけました。このしめじは、小針さんが田村町まで出かけて見つけたもので、その後、もう一度同じ場所へ行くと、3本半で1.7kgのしめじも見つかったそうです。見える人には見えるものですね。

### リンゴ収穫、ふれあい交流会

11/7

リンゴの収穫のよろこびを味わい、ふる里玉川を理解してもらうため、ふれあい交流会が竜崎の小林喜則さんの農園で行われました。村内の会社に勤務する男女15名が参加し、語農会々長の小林さんの指導を受けて、「ふじ」を収穫。その後、車田村長、金成石川農業改良普及所長を交え、もぎたてのリンゴと焼肉を食べながら歓談しました。



### 青少年キャラバン隊来村

11/8

青少年健全育成啓発キャラバン隊8名が役場を訪れ、総務庁長官と県知事からのメッセージを村長に手渡しました。式では、青少年健全育成の関心を高めるメッセージが隊から伝達され、村長があいさつ。地元青年を代表して円谷久さん(南須釜青年会長)が、お礼の言葉を述べました。



### 村長を囲む

懇談会

11/7

村商工会工業部会(篠原三部長)では、地域に根ざした企業育成に努めようと、村長を囲む懇談会を開きました。村内大手のトヨーサッシ工業と福島富士の会員を含め十三社の代表者が集まり、村長の村づくりに耳を傾ける一方、求人・住宅・商店街対策など、町づくりへの意見が相次ぎました。



### 一人暮らしのお年寄りに 給食サービス

11/15

一人暮らしのお年寄りへの給食サービスが、昔話のおぼさん、横山幸子さんを招いて行われました。今年度四回目になった給食会には十四人が出席し、一般の聴衆約五十人とともに食事ができるまでの間、横山さんの昔話を中心にした講演を聞きました。



# 良品100%に挑戦

通信機器・コンピューター部品組立

## 溝井工業



はんだ部門の完成まで  
溝井工業は昭和四十五年に創立。葉たばこを生産していましたが、将来性を見込んで仕事を始めました」と代表の溝井さん。昭和五十年からは現在の工場での作業をしています。一時は、ハンドバックの縫製をしていましたが、現在は通信機器、コンピューター部品の組立（はんだ部門の完成まで）をしています。以前に弱電関係の仕事をしてきたとの事で、難しいはんだ付け作業もスムーズ。温度とフラックス量の微妙な調整を体が覚えていくんですよ」と息子の利一さんが話してくれました。

### 富士通電装へ納品

月産五千個を生産しており、製品は榎本通信工業（石川町）を通じて富士通電装に納品されます。多い時には百を超える工程をすべて手作業で行なっているため人手不足。「人間が部品の周りを回るのはなく、部品が人間の周りを回ってくれるような機械化を図りたい」との事で、



代表 溝井 清二

## 横浜から玉川村へ

NC旋盤加工  
プライス加工

### (有)吉田製作所

#### 昨年十一月から創業

吉田製作所は昨年十一月に玉川村での創業を始めた新しい会社です。以前は横浜で三十年間仕事をしていたが、工場を拡張して新しい設備を整えるた



将来的には工場を大きくしたいそうです。従業員は四人、ちょっとした間違いでも不良品となるため、各々品質管理には細心の注意をはらっています。「良品百パーセントに挑戦」と代表が経営方針をこやかに語ってくれました。  
所在地 四辻新田字村中51-1



め玉川村に移転しました。「横浜と比べて不慣れな面はありませんか」との問いに「運送会社やファックスを利用すれば不便さはありません。機械を増やしたこともあり、横浜での三倍の生産量があります。玉川村に来て良かったと思います」との事。工場では電機部品ケーブルのコネクターを月産四・五百万個生産しています。材料のしんちゅうを最新のNC旋盤を使って加工し出荷。製品はすべて東京の多治見無線電機(株)へ納品されます。「削られた金属の粉にも



代表取締役 吉田 辰三

## 私たちが、僕たちの心の中

村青少年育成村民会議が主催した第五回「少年の主張」作文コンクールと第六回「家庭の日」作文コンクールの表彰式が、十一月八日就業改善センターで行

われました。表彰式には入賞した小・中学生四十二人が出席し、会長から一人ひとりに賞状と盾が贈られました。入賞者は次のとおりです。

### 「少年の主張」作文

#### ※最優秀賞

「僕の道」

大竹 孝紀（泉中三年）

#### ※優秀賞

「心の扉を開こう」

小平 美希（泉中三年）

「私の転部」

佐藤真由美（泉中二年）

「周りの人達のやさしさで」

阿久津幸子（須釜中三年）

#### ※優良賞

「ある出来事から」

塩沢 唯幸（須釜中三年）

「僕の反省」

大木 政明（須釜中二年）

「心を開いて」

草野 早苗（須釜中一年）

「時には厳しさを」

高原 要輔（泉中二年）

「夏休み学んだこと」

円谷 幸恵（泉中一年）

「ぼくは今やる」

車田 英明（泉中一年）

## 「家庭の日」作文コンクール入賞者

### 小学校1・2年生の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	川辺小	2	小針美栄子	わたしの夏休みのおてつだい
優秀	〃	1	円谷美香	たのしかったグリーンピア
〃	須釜小	1	瀬谷清孝	じゃがいもほり
優良	川辺小	2	矢吹美穂	キャンプの思い出
〃	須釜小	1	吉村愛美	うみ
〃	〃	2	有賀絵美	かぞくドライブ
〃	玉一小	1	小針 豪	キョロロン村へいったこと
〃	〃	2	溝井秀之	かぞくでいったおぜハイキング
〃	〃	2	真弓さやか	わたしのかぞく

### 小学校5・6年生の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	玉一小	6	湯沢康太	ばあちゃんのほめことば
優秀	〃	6	白沢恵美子	みんなで食べる晩ご飯
〃	須釜小	6	小原 優	お盆の準備
〃	(四辻分校)	6	渡辺篤志	だじな家族
優良	川辺小	6	山崎勝枝	ご飯たき
〃	〃	6	佐藤愛子	カレー作りにチャレンジ
〃	玉一小	5	小林 恵	お父さんのいない家族
〃	須釜小	5	小山田清美	私の家族とツバメの家族
〃	〃	5	関根直子	「うちの家ぞくのこと」

### 小学校3・4年生の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	玉一小	4	車田光春	ぼくの家の「家庭の日」
優秀	〃	3	佐藤由紀	あだたら登山
〃	川辺小	4	円谷春美	おいしかったカレーライス
優良	〃	3	深谷 亮	家庭の日
〃	須釜小	3	鈴木 睦	にもつはこび
〃	〃	4	有賀利絵	父と日曜大工
〃	(四辻分校)	4	鈴木文子	野菜の手伝い

### 中学校(1~3年生)の部

賞別	学校名	学年	氏名	題名
最優秀	泉中	1	石井直也	約束
優秀	〃	3	湯沢広美	家族ってなあに
〃	須釜中	2	関根英子	私は小さなお母さん
優良	泉中	2	角田暁子	おねえさんと呼ばなくても
〃	〃	3	関根恵美子	母に学ぶ
〃	〃	3	前島ゆかり	新しい道
〃	須釜中	2	草野美幸	私の家族



くらしの情報

ふるさとの皆さん お元気ですか ⑤

東京都世田谷区 東京玉川会副会長

真野目 力 男さん

晩秋の候、ふるさと玉川の皆様には益々御発展のこととお喜び申し上げます。毎年、東京玉川会の総会には、出席させていただいておりますが、村長さんをはじめ村の方々がおいて下さるので、いつも盛會で、たいへん有難いと感謝いたしております。

私は南須釜字六反田の出身で、若い頃兵隊(海軍)に出征し、復員後は東京で生活していましたが、毎月送られてくる広報たまかわで、変わりゆく村の様子を知ることができ、いつも楽しみにしています。私が村に住んでいた頃とは月とスッポンほどの差、めまぐるしい発展に驚いていますが、この発展は村の人々の努力の賜だと思います。今後共、村の発展のため、また東京玉川会発展のために、皆々様の絶大な御指導をお願いいたします。年の瀬もせまって参りましたが、どうか風邪など召しませんよう、平成3年の新年を元気で迎えることをお祈りいたします。なお、第4回東京玉川会総会には多くの会員の皆さんがご出席下さるようお願い申し上げます。



年末・年始のゴミ・し尿収集

●生ごみ収集日 年内は12月29日(土)が最後です。来年は1月5日(土)・1月9日(水)と通常どおり土・水曜日です。(回覧文書の%は%の誤り) ●し尿汲取 年内に希望される方は12月17日までに申し込んで下さい。来年は1月7日からです。 ●危険物の収集日 年内の12月25日(火)に収集しますので、25日以降は出さない下さい。1月1・2日は休みです。

献血車来村 真心待っています

献血車が来村します。あなたの愛を分けて下さい。 日 時 十二月十三日(木) 場所及び時間 ●竜崎公民館 午前九時三十分～十時 ●奥野電気(株) 午前十時十分～十時五十分 ●駒木根工業(株) 午前十一時～十二時二十分 ●玉川村役場 午後一時～二時三十分 ●(株)玉川畜産センター 午後三時～四時

あなたの善意が命を輝かせます

平成三年一月から全国の郵便局で、国際ボランティア貯金を取り扱います。この貯金は郵便局の通常貯金利率の二十%(十万円で五百六十円程度)を寄附し、開発途上国の福祉の向上を目的に役立てようというものです。五百六十円で、結核治療薬なら三十七日分、抗生物質なら230カプセル・皮下注射針なら114本も買えます。ご協力をお願いします。 詳しくは、玉川村・須釜郵便局におたずね下さい。

前立腺肥大 と分かったら 前立腺は男性の性機能をつかさどる器官の一つで、女性にはありません。これが肥大してうっ血や炎症を起こし、尿道を圧迫するため排尿に障害が現れてくるのが前立腺肥大です。五十歳を超えたら、中年というより老年の病気といえます。 前立腺肥大はひと言でいえば老化現象ですから予防することはできませんが、症状を悪化させないようにすることはできます。 尿が近くなる、尿の出が悪くなる、尿に勢いがなく、尿の切れが悪いなどの症状が現れたら早く検査を受けて下さい。その結果、前立腺肥大と分かったら医師の治療を受けますが、日常生活では前立腺をうっ血させないよう次のことに注意しましょう。 ①アルコールを飲み過ぎない ②冷やし過ぎない

平成三年度、泉保育所児 いずみ・すがま幼稚園児を募集

平成三年度の保育所と幼稚園の入所(園)児を募集します。希望される方は、申請が必要です。受付期間内に手続きをして下さい。

泉保育所

対象 村内に居住し、保育に欠ける満一歳以上の小学校就学前の幼児 募集定員 六十人 受付期間 平成三年一月五日から一月十九日まで 申込先と手続 役場住民課で所定の申請書に記入のうえ提出して下さい。

すがま幼稚園

対象 村内に居住し、昭和六十四年四月二日から昭和六十二年四月一日までに生まれた幼児 募集定員 百人 受付期間 平成三年一月八日から一月二十二日まで 受付場所 すがま幼稚園 ※必ず印かんをご持参下さい。詳しくは教育委員会まで。

いずみ幼稚園

対象 村内に居住し、昭和六十四年四月二日から昭和六十一年四月一日までに生まれた幼児 募集定員 百二十人 受付期間 平成三年一月八日から

運動にご協力を

「歳末たすけあい運動」は、歳末の時期に、多くの援護を必要とする人やその家庭が明るくお正月を迎えられるように、地域の人が進める国民ぐるみの援助活動です。みなさんのご協力をお願いします。募金に関するお問い合わせは、玉川村社会福祉協議会 5713101内線56まで

一緒に滑ろう スキー教室生募集

公民館が主催するスキー教室の参加者を募集します。初心者大歓迎。貸スキー(千五百円)もあつせんします。 期日 平成三年一月二十日(日) 場所 磐梯国際スキー場 講師 玉川スキークラブ員 対象 村内に居住又は勤務の方(小学生以下は父兄同伴) 定員 四十五人(申込順) 会費 一人千五百円 申込締め切り 一月十二日まで 申込先 玉川村公民館

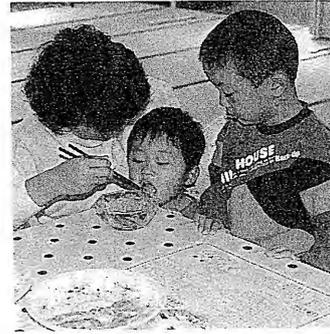
みんなで滑る喜び スキークラブ員募集

玉川スキークラブ(仁井田健会長)では、みんなで滑る喜びを分かち合う「仲間」を募集しています。定期的なナイタースキー練習と蔵王への研修も計画。年会費は保険料を含めて七千円です。これからスキーを始めた人、もうちょっと上手になりたい人、みんなで練習して楽しく滑りましょう。詳しくは、仁井田健 5712713 溝井浩一 5713381へ

年金 届出を

国民年金の第三号被保険者いわゆる「サラリーマンの奥さん」は、次のような場合に届出が必要。 ①サラリーマンの方と結婚し、被扶養者となったとき、または離婚したとき。 ②配偶者が転職・退職したとき ③本人が就職したとき。 ④本人が退職し、配偶者の被扶養者となったとき。 ⑤配偶者が六十五歳に達し、被用者年金の被保険者でなくなつたとき。 この届出を忘れずと、「サラリーマンの奥さん」としての記録が残らないので、将来年金が受けられなくなる恐れもありますので、必ず届出をして下さい。

# お知らせ



健康まつり会場で

## 今月の納税

国民年金保険料 十二月分  
 固定資産税 第三期  
 国民健康保険税 第六期  
 納期限は十一月二十五日(火)です。忘れずに納めましょう。

## お誕生おめでとう ございます

(9月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	須藤 祐希	祐 良
〃	鈴木 達朗	和 浩
小 高	岡部 美香	栄 吉
〃	車田 みずほ	勉
岩法寺	草野 祐樹	一 美
南須釜	馬 上 真由美	勇 夫
山小屋	石 森 舞	健 一

## 12月の健康 ごよみ

- 12月7日(金) 1才6ヶ月児健診  
 午後1時30分  
 保健センター
- 12月12日(水) 母親教室  
 午前9時15分  
 育児教室  
 午後1時  
 保健センター
- 12月14日(金) 成人病予防教室  
 午前9時30分  
 蒜生農構センター  
 乳児健康診査  
 午後1時  
 保健センター
- 12月19日(水) 三種混合  
 午後1時30分  
 保健センター
- 20日(木) 三種混合  
 午後1時30分  
 須釜公民館

## きわやか君

西村 宗



## 寄付 ありがとうございます

左記の方から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

● 第四回村長杯ゴルフコンペに際して、チャリティ益金として

六六、二七二円

(村社会福祉協議会)

## 村のようす

(2年11月1日現在)



1,670戸



7,643人

3,794人

3,849人

国勢調査の結果、上記の数字になりました。

## 12月の公民館 行事予定

- 9日(日) 午前9時30分  
 少年ふるさと運動  
 「しめ縄づくり」  
 川辺小学校
- 10日(月) 午後7時  
 社交ダンス教室  
 村体育館
- 12日(水)  
 なつ椿学級午前9時30分  
 須釜公民館  
 こぶし学級午後1時30分  
 就業改善センター
- 16日(日) 午前9時  
 少年ふるさと運動  
 「たこを作ろう」  
 川辺小学校
- 17日(月) 午後7時  
 社交ダンス教室  
 村体育館

